

大分県外科医会 第 258 回例会

日時：令和 7年 6月21日(土) 14:00～17:35

会場：大分県医師会館 7階大会議場

[1] 当番施設代表挨拶 中津市立中津市民病院 折田 博之

[2] 会長挨拶 大分県外科医会会長 猪股 雅史

[3] 一般演題

I. 消化器 (1) 座長：財津 瑛子 (中津市立中津市民病院 外科) 【14:06～14:30】

(1) 「化学療法が奏功しconversion surgeryを施行したAFP産生胃癌の一例」

国東市民病院 外科

甲斐 伊織 (専攻医)、廣石 和章、田原 光一郎

(2) 「多発肝膿瘍を併発した胃癌肝転移の一例」

大分医療センター 外科

渡邊 淳平、永島 翔一朗、高橋 純一、小林 照之、渡邊 公紀、椛島 章

(3) 「腸腰筋膿瘍を合併した回盲部癌の1例」

大分岡病院 外科

市原 広基 (専攻医)、姫田 蛍佳里、田邊 三思、藤井 及三、佐藤 博、荒巻 政憲

II. 呼吸器外科 座長：安部 美幸 (大分大学 呼吸器・乳腺外科) 【14:30～14:46】

(4) 「小型肺病変に対する Cone Beam CT ガイド下胸腔鏡下楔状部分切除の検討」

大分大学 呼吸器・乳腺外科

佐藤 貴大 (専攻医)、原武 直紀、工藤 栄華、鎌田 紘輔、安部 美幸、内匠 陽平、杉尾 賢二、小副川 敦

(5) 「急性膿胸に対する胸腔内線溶療法後に外科的血腫除去を要した重篤出血の一例」

大分県立病院 呼吸器外科

八木 志文 (研修医)、橋本 崇史、宮脇 美千代

III. 消化器 (2) 座長：川崎 貴秀 (大分県立病院 外科) 【14:46～15:18】

(6) 「十二指腸乳頭部癌に対する開腹および腹腔鏡下膵頭十二指腸切除の比較検討」

大分赤十字病院 外科

中村 聡太 (専攻医)、多田 和裕、猪股 直高、吉屋 匠平、黒田 陽介、岩城 堅太郎、廣重 彰二、山下 洋市、福澤 謙吾

(7) 「妊娠を契機に急速に増大した膵粘液性嚢胞腫瘍の1例」

厚生連鶴見病院 消化器外科

藤原 景司 (専攻医)、石嶋 亮太、野口 琢也、柴田 浩平

(8) 「腹腔鏡補助下脾部分切除術を施行した脾 SANT の一例」

アルメイダ病院 外科

大津 亘留 (専攻医)、地原 想太郎、相場 崇行、橋本 拓造、安田 一弘、釘宮 睦博、白鳥 敏夫

(9) 「脾門部平滑筋肉腫に対して脾臓摘出術を施行した1例」

中津市立中津市民病院 外科

河田 一平 (専攻医)、内田 博喜、緒方 克哉、辛島 高志、中林 和庸、財津 瑛子、永松 敏子、
江頭 明典、福山 康朗、折田 博之、是永 大輔

IV. 小児外科 座長：皆尺寺 悠史 (大分大学 消化器・小児外科) 【15:18~15:34】

(10) 「ベル状胸郭などの合併奇形を伴う臍帯ヘルニアの1例」

大分県立病院 小児外科

内田 康幸、松本 紘明、伊崎 智子

(11) 「腎芽腫術後の肝転移再発と鑑別を要した小児限局性結節性過形成の1例」

大分大学 消化器・小児外科

小野 可穂菜 (専攻医)、三吉野 航、増田 崇、皆尺寺 悠史、中村 駿、長澤 由依子、高山 洋臣、
河野陽子、平下 禎二郎、遠藤 裕一、猪股 雅史

V. 消化器 (3) 座長：黒田 陽介 (大分赤十字病院 外科) 【15:34~15:58】

(12) 「3年間経過をフォローするも診断に至らなかった原発不明肝転移の原発巣」

南海医療センター 外科

川口 蓮太 (専攻医)、舩木 康介、原 貴生、武内 裕、森本 章生

(13) 「FAST陽性の高エネルギー外傷による横行結腸間膜損傷の1例」

大分県立病院 外科

三橋 麗愛 (研修医)、前田 哲哉、谷口 竜太、岡田 卓海、中野 光司、井口 詔一、堤 智崇、
川崎 貴秀、梅田 健二、寺師 貴啓、池部 正彦、板東 登志雄、宇都宮 徹

(14) 「膀胱脱出を伴った腹壁癒痕ヘルニアの一例」

新別府病院 消化器外科

佐藤 健吾 (専攻医)、河原 大和、田島 正晃、菊池 暢之

[4] 若手外科医のためのワンポイントレクチャー 【16:05~16:20】

司会：大分赤十字病院 福澤 謙吾

「伝わるオペレコを描く —イラスト作成におけるポイント—」

大分赤十字病院 第二外科 副部長 多田 和裕先生

[5] 総会

【16:20~16:35】

大分県外科医会会長

猪股 雅史

[6] 特別講演

【16:40~17:30】

司会：中津市立中津市民病院 折田 博之

「令和の外科教育をどう考えるか？」

群馬大学大学院 消化管外科 教授 佐伯 浩司先生

[7] 次回当番施設代表挨拶

大分赤十字病院

福澤 謙吾

[8] 閉会挨拶

中津市立中津市民病院

折田 博之

※ 1. 一般演題は、発表時間 5 分、討論 3 分 時間厳守をお願いします。

※ 2. 抄録は演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文ワープロ（フォント 10.5 MS 明朝、1 行 25 字詰 16 行※16 行には演題名・所属・発表者含む）で記入して下さい。

- ・発表者及び共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りますので、未入会者は記載しないでください。
- ・提出先：大分県外科医会事務局(gekaikai@oita-u.ac.jp) にメールにてご提出下さい。
- ・提出期限：例会終了後 1 ヶ月以内

※ 3. 本会は日本医師会生涯教育制度適合学会に指定されています。